

どんどん
まわそう

参加者の興味をひく ガイダンス

平成22年度学術情報リテラシー教育担当者研修
8班

私たちが抱える問題点

1. 参加者が集まらない
= 受講しようという気持ちが起こらない？

2. 受講中、参加者の集中力が続かない
= 内容に関心がない？

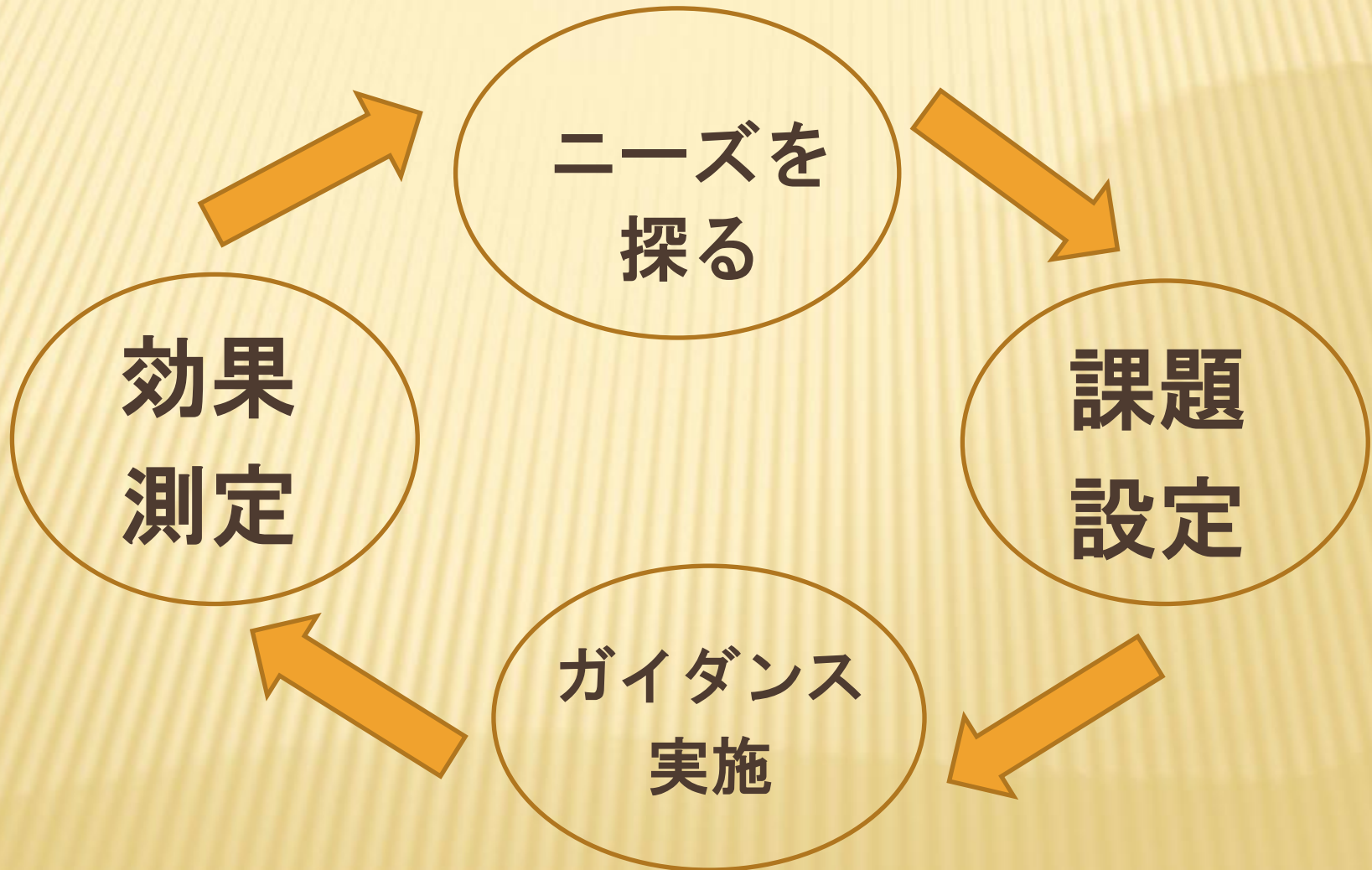


参加者のニーズに合っていない

私たちは提案します！

**どんどんまわす
ガイドダンス！**

どんどんまわすガイダンスプログラム



モデル案

対 象：大阪の大学の新生（クラスで参加）

レベル：図書館をあまり使っていない

目 標：レポート課題のための資料収集ができる

① ニーズを探る

モデル案

< 学生から探る >

- ・ 2～3年生に、1年生の時に困ったことは何ですか？

< 教員から探る >

- ・ 1年生に足りないことは何ですか？
- ・ 身につけていてほしいことは？

< 他部署から探る >

- ・ 学習以外の学生の関心事は？

①ニーズを探る

モデル案

～ 教員から ～

- 学生は本を使わない
- Webの情報だけに頼る



信頼性の高い情報を活用させたい！

そこで・・・

モデル案

私たちは、考えました！



②課題設定

モデル案

例) 大阪の学生にとって身近な食べ物である「たこ焼き」をテーマにする。



③ ガイダンスの実施

モデル案

「たこ焼き」について・・・

- WEBで調べる
- データベースで調べる
- OPACで調べる

比較！

④効果測定

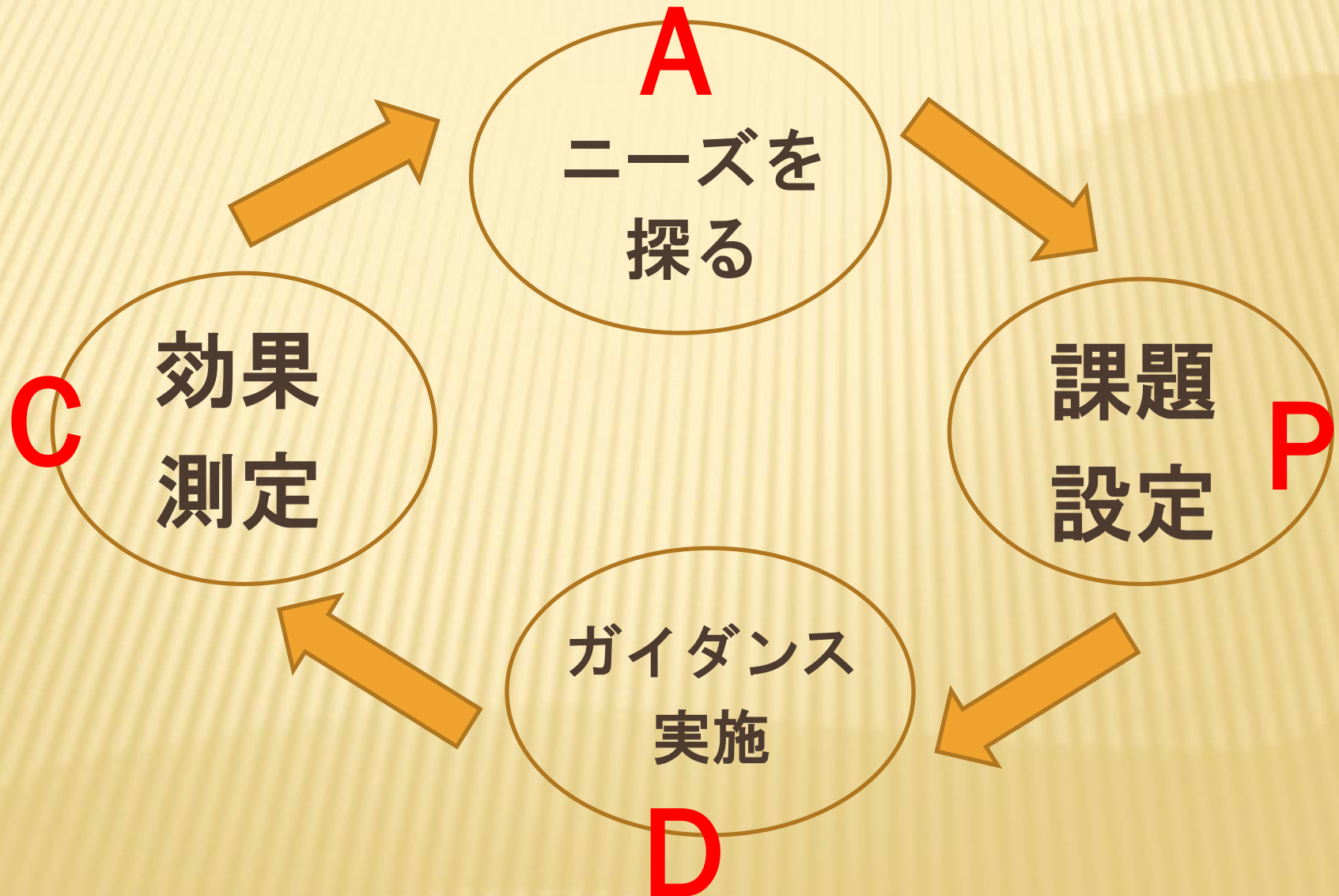
【当日】

- 学生の検索行動を観察
- 学生にアンケートを実施

【後日】

- 教員にインタビューを実施
- レポートを見る

どんどんまわすガイダンスプログラム



まとめ

学生の興味をひくガイダンス
のために・・・

**どんどんまわすガイダンス
を続けよう！**